

メッセージ 2

ガラテヤ人への手紙（2）

信者のためにご自身を捨てて信者の中に生きている方と、
神の満ち満ちた福音のすべてを包含する祝福の総合計

聖書：ガラテヤ 2:20. 3:14

- I. ガラテヤ書は啓示していますが、神の大いなる喜びにしたがった神のご計画は、キリストご自身をわたしたちの中へと造り込むことです。ガラテヤ書によれば、最も邪悪なことは人々をキリストからそらすことです——1:4-17. 2:4, 20. 4:19. エレミヤ2:13. 参照、イザヤ57:20. ヘブル1:1 とフットノート。
- II. キリストは信者のためにご自身を捨てて信者の中に生きている方です——ガラテヤ2:20:
- A. わたしたちが、自分はずでにキリストと共に十字架につけられたことと、生きているのはもはやわたしたちではなく、キリストがわたしたちの中に生きておられることを見るなら、そしてこの事実のゆえに主を賛美するなら、彼はわたしたちの中でさらに立場を持ち、わたしたちを通して表現されます。
 - B. 第2章20節の「もはやわたしではありません」とは、キリストが入ってきてわたしたちが出ていくという、交換された命を示すものではありません。なぜなら、この節の後半でパウロは、「わたしは……生きている」と言ったからです。
 - C. 再生された人として、わたしたちには古い「わたし」と新しい「わたし」があります。古い「わたし」は、すでに十字架につけられ（ローマ 6:6）、「もはやわたしではない」とパウロが言うものであり、新しい「わたし」は、「わたしは……生きている」とパウロが言うものです。
 - D. 古い、終わらされた「わたし」には、神性がありません。新しい「わたし」には、神が命として加えられています。古い「わたし」は復活して、神がそれに加えられたとき、新しい「わたし」となりました。
 - E. 一方で、パウロは終わらせられましたが、もう一方で、復活したパウロ、命としての神をもって再生されたパウロは、なおも生きていました。
 - F. さらに、パウロは、「もはや……わたしではありません」と言いましたが、「キリストがわたしの中に生きておられるのです」とも言いました。なぜなら、生きているのはキリストでしたが、彼はパウロの中に生きておられたからです。この両者、キリストとパウロは、一つの命と一つの生活を持っていました。
 - G. 一方で、野生のオリーブの木であったわたしたち異邦人は、野生のオリーブの木から、すなわち墮落したアダムから切り離されました。もう一方で、わたしたちは栽培されたオリーブの木へと、すなわち復活したキリストへと接がれました——ローマ 11:17, 24:
1. わたしたちはキリストへと接ぎ木されたので、彼との有機的な結合を持っており、彼の経験はわたしたちの歴史となりました。
 2. キリストの十字架上のすべてを含む死によるすべてを含む切断によって、わた

したちは神以外のあらゆるものに対して死にました。

3. キリストが十字架上で死なれたとき、わたしたちは彼の中で死にました。彼が十字架につけられたとき、わたしたちは野生のオリブの木から、すなわち自己、肉、この世、宗教、律法とその規定から切り離されました——ガラテヤ 2:19。
4. さらに、わたしたちはキリストへと接ぎ木されたので、彼の復活はわたしたちの歴史となりました。ですから、わたしたちは、キリストと共に十字架につけられ、葬られ、復活させられたと力強く宣言することができます——ローマ 6:3-4. エペソ 2:6。
5. わたしたちはキリストにある信仰によって、このような有機的な結合の中へと入っていきます：
 - a. 信者の信仰は、実は彼ら自身の信仰ではなく、彼らの中へと入って来て彼らの信仰となったキリストです——ローマ 1:12, 3:22 とフットノート 1. ガラテヤ 2:16 とフットノート 1。
 - b. わたしたちがキリストの中へと信じることは、彼に対するわたしたちの評価であり、彼の引きつけることへの応答です—— 20 節後半. II コリント 5:14-15. ローマ 10:17. ヘブル 12:1-2 前半. 参照、使徒 14:27。
 - c. 信仰は御言葉を聞くことから来ます。わたしたちが書かれた言葉（聖書）の中の生ける言（キリスト）に来るとき、彼はわたしたちにとって適用された信仰の言葉（霊）となります——ローマ 10:8, 17. ガラテヤ 3:2. ヨハネ 5:39-40. 参照、ヘブル 3:12。
 - d. 人がキリストに聞き、彼を知り、彼を評価し、彼を尊ぶとき、彼は人の中に信仰を生み出し、人の中で信仰となって、人が彼を信じることができるようになります—— 12:2. ローマ 10:17. ガラテヤ 3:2, 5. 5:6。
 - e. 信仰とは「神はある」ことを信じることです。彼だけが、あらゆることにおいて唯一の方、無二の方でなければならず、わたしたちはあらゆることにおいて無でなければなりません——ヘブル 11:1, 5-6。
 - f. わたしたち信者は信仰によって生き、信仰の霊を活用することによってキリストを信仰として他の人の中へと注入して、彼らに信仰を注入します（II コリント 4:13. ローマ 10:14-17）。それは彼らがキリストの目的のために、キリストとの以下のような有機的な関係の中へともたらされるためです：
 - (1) キリストは栽培されたオリブの木またぶどうの木であり、わたしたちは彼の枝です—— 11:17, 24. ヨハネ 15:1-8。
 - (2) キリストはかしらであり、わたしたちは彼の肢体です—— I コリント 12:12, 27。
 - (3) キリストは、命の息、命の水、命のパンです。わたしたちは彼を呼吸する者、飲む者、食べる者です——ヨハネ 20:22. 4:10, 14. 7:37-39 前半. 6:35, 51-63, 68。
 - (4) キリストは花婿であり、わたしたちは彼の花嫁です—— 3:29-30. II コリント 11:2-3。
 - g. 信仰とは、わたしたちの存在に適用された主観的な神です。こういうわけで、

神にとって不可能な事はないように、信仰にとって不可能な事はありません——マタイ 17:20. 19:26。

h. アブラハムの子孫としてのキリストは、地のすべての家族に対する祝福のためです。最後のアダムとしてのアブラハムの唯一の子孫は、命を与える霊と成りました——創 12:2-3, 7. 17:7-8. ガラテヤ 3:14, 16, 29. I コリント 15:45 後半. ヨハネ 12:24。

H. 命を与える霊としての復活したキリストは、アブラハムのすがたを変えた末裔であり、アブラハムの子孫であって、わたしたちの中へと分与されて、わたしたちをアブラハムの子たちとし、アブラハムの団体の子孫とし、アブラハムの祝福である究極的に完成された霊を受け入れ受け継ぐことができる者としませす——ガラテヤ 3:7, 14. 4:28 :

1. 神がアブラハムに約束した祝福の物質的な面は、良き地でした(創 12:7. 13:15. 17:8)。良き地は、すべてを含む命を与える霊としてのすべてを含むキリストの予告です(I コリント 15:45 後半. II コリント 3:17)。

2. 命を与える霊としてのキリストは、アブラハムの祝福であり(ガラテヤ 3:14)、アブラハムの子孫とアブラハムに約束された良き地の実際です。今日、わたしたちの祝福は神ご自身です。神はキリストの中で具体化され、その霊として実際化されて、わたしたちの中へと分与されて、わたしたちの享受となります。

I. わたしたちは信仰を聞くことによって絶えず、キリストをすべてを含む、命を与える霊として受けることができます。それは、キリストがアブラハムの子孫としてわたしたちの中で成長し、わたしたちがキリストをアブラハムに約束された良き地として享受するためです——2, 5 節. II コリント 4:13 :

1. わたしたちはその霊を受けるために、その霊が諸召会に言われることを聞く耳を持つ必要があります(啓 2:7. 参照、ヘブル 5:11-14)。その霊がどれくらいわたしたちの内なる各部分へと分与されることができるかは、わたしたちがどれくらい聞くかにかかっています(マルコ 4:23-25. マタイ 13:14-16. 5:3, 8. ルカ 10:38-42)。

2. わたしたちは奴隷・救い主としてのキリストと一である必要があります。それは、彼を極みまで愛し、彼をわたしたちの絶対的な献身として取ることによって、また彼に道を与えてわたしたちの耳を開いていただき、彼の神聖な教え、彼の新鮮なメッセージを聞くことができるようにしてもらうことによってです。彼の神聖な教えと新鮮なメッセージは、神聖な霊をわたしたちの中へと分与して、わたしたちが霊の中で御子の福音において神に仕えることができるようにします——出 21:1-6. イザヤ 50:4-5. ピリピ 3:3. ヨハネ 6:63. II コリント 3:6. ローマ 1:9。

III. ガラテヤ人への手紙は、すべてを含むキリストを、すべてを含む、命を与える霊として、すなわち神の満ち満ちた福音のすべてを包括する祝福の総合計として受け、経験し、享受する道を啓示しています——ガラテヤ3:14 :

A. すべてを含むキリストを、すべてを含む、命を与える霊として受け、経験し、享受する道は、神がキリストをわたしたちの中に啓示することによってです。わたしたちは自分が見たキリストにしたがってクリスチャン生活をします——1:16 前半. エペソ 1:17. 創 13:14-18。

- B. すべてを含むキリストを、すべてを含む、命を与える霊として受け、経験し、享受する道は、わたしたちが信仰を聞くことに基づいてキリストを受けることによってです——ガラテヤ 3:2。
- C. すべてを含むキリストを、すべてを含む、命を与える霊として受け、経験し、享受する道は、その霊によって生まれ、神の御子の霊をわたしたちの心の中へ与えられることによってです—— 4:29 後半, 6。
- D. すべてを含むキリストを、すべてを含む、命を与える霊として受け、経験し、享受する道は、わたしたちをキリストの中へと入れるバプテスマを通してキリストを着ることによってです—— 3:27。
- E. すべてを含むキリストを、すべてを含む、命を与える霊として受け、経験し、享受する道は、彼の死の中で彼と一体化されることによってです。それによって、もはや生きているのはわたしたちではなく、彼がわたしたちの中に生きておられるようになります。そしてわたしたちは今、肉体の中で生きているその命を、わたしたちはキリストの信仰によって生きるのです—— 2:20 :
1. キリストと一体化されるとは、彼と一つ霊となること、さらには彼と一つ実体とさえなることです—— I コリント 15:45 後半, 6:17, ピリピ 1:20-21 前半。
 2. わたしたちがキリストの死の中で彼と一体化されるのは、もはや生きているのはわたしたちではなく、キリストがわたしたちの中に生きようになるためです——ローマ 6:3-4, ガラテヤ 2:20。
- F. すべてを含むキリストを、すべてを含む、命を与える霊として受け、経験し、享受する道は、霊によって生き、歩くことによってです—— 5:16, 25。
- G. すべてを含むキリストを、すべてを含む、命を与える霊として受け、経験し、享受する道は、産みの苦しみを通してキリストがわたしたちの内に形づくられることによってです—— 4:19 :
1. キリストがわたしたちの内に形づくられることは、わたしたちが造り変えられることにかかっています。わたしたちが造り変えられることと、彼がわたしたちの内に形づくられることは、わたしたちを彼のかたちに同形化させます—— II コリント 3:18, ローマ 8:29。
 2. キリストがわたしたちの内に形づくられることは、わたしたちの魂の三部分（思い、感情、意志）が更新されることです—— 12:2, II コリント 4:16。
- H. すべてを含むキリストを、すべてを含む、命を与える霊として受け、経験し、享受する道は、その霊の願いと目的をもくろんで、その霊が願うことを達成しようとして、その霊へとまくだることによってです——ガラテヤ 6:7-8。
- I. すべてを含むキリストを、すべてを含む、命を与える霊として受け、経験し、享受する道は、キリストの十字架を誇り、新創造を生きることによってです—— 14-15 節。
- J. すべてを含むキリストを、すべてを含む、命を与える霊として受け、経験し、享受する道は、わたしたちの霊と共にある主イエス・キリストの恵みによってです—— 17-18 節。